





12月1日は

# 世界エイズデー

## AIDS & HIV

知ることが差別ゼロへの第一歩

AIDS・HIVってなに？  
AIDS（エイズ）は、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染して免疫力が低下し、健康なときにはかからない様々な疾患を発症した状態を言います。HIVの感染経路は、血液感染・母子感染・性的接触の3つに限られています。



AIDS・HIVについて、どれだけ知っていますか？

次の問題に○か✕かで答えてみましょう

- Q1 HIVは感染力が強く、日常生活ですぐ感染する？
- Q2 HIVに感染すると必ず死に至る？
- Q3 HIV感染は予防できない？
- Q4 HIV感染者やAIDS患者は危ないから避けるべき？



A クイズの答えは、全て✕。  
HIVは日常生活の中で感染することはなく、予防法や治療法も確立されているのです。しかし、時には感染そのものだけでなく、周囲の人に正しい知識がないことで生まれる偏見や差別が、感染者を苦しめることも。

たとえば  
社会では…

「HIVに感染している」という理由で不採用になる。

パートナートの親から結婚を反対される。

子どもの幼稚園入園を拒否される。

学校で噂を立てられたり、距離を置かれたりする。

これらはすべて周囲の誤った思い込みによる差別や偏見です。

想像してみてください

もし親友が「HIVに感染している」と打ち明けてきたら？

もし自分がHIVに感染して、周りから避けられたら？

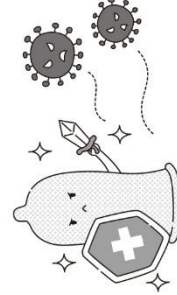
もし自分がHIVに感染して、周りから避けられたら？

これだけは知っておいて AIDS・HIV のこと

こんなことでは感染しません  
HIVはせきやくしゃみ、コップの回し飲み、入浴やプールなど、日常生活では感染しません。



予防が可能な病気です  
正しい知識と行動で予防できます。例えば、最も多い性的接触での感染予防には、コンドームの正しい使用が有効です。



早期発見で命を守れます

HIV感染を検査で早期発見できれば、薬でAIDS発症を防げます。その場合、平均余命は感染していない人とあまり変わりません。



必要以上に怖がらないで

日常生活では感染しません。これまでと変わらず接することが、本人の安心や人権を守ることにつながります。

